

教職員研究グループ活動状況報告書

代表者の所 属・職・氏名	高砂市立伊保南小学校 教諭 由田 良一	研究グループ名 (伊保南ぐんぐんプロジェクト)
-----------------	------------------------	------------------------------

研究テーマ分類番号 (17)

(1)研究テーマ	
授業公開し実践研究する中で、学び合う学級集団をめざす教師力の向上を図る	
(2)研究経過及び具体的な取組	
6月	研究課題について検討・研究テーマ及び研究計画の立案 学級経営案の情報交換と作成 学級児童の実態を話し合うとともに共通理解し、作成する。
6月～2月	一人一授業 授業研究の実施
6月11日	授業研究(5年1組) ・単 元:「式と計算」(算数科) ・内 容:グループの話合い活動について協議をした。
6月12日	授業研究(2年2組) ・単 元:「ふるしきとはどんなぬの」(国語科) ・内 容:学び合う授業と学習規律について協議をした。
6月20日	授業研究(1年2組) ・単 元:「たしざん(1) ふえるといくつ」(算数科) ・場 所:伊保南小学校 参加者:37人 ・講 師:神戸大学大学院人間発達環境学研究科准教授 ・内 容:講師を交えて、「つながり」を大切にした授業の創造と問題解決学習のあり方について協議を行い、共通理解と確認を行った。
7月 4日	授業研究(4年1組) ・単 元:「『プレルボール』の広告を書こう」(国語科) ・場 所:伊保南小学校 参加者:35人 ・講 師:播磨東教育事務所スーパーティーチャー ・内 容:講師を交えて、話せる子や聞ける子、読める子、書ける子、気づく子を育てる授業づくりについて協議を行い、今後の研究の取組について共通理解と確認を行った。
7月	学級経営を振り返る ・内 容:児童の学習の様子についてアンケートを実施 ・アンケート結果:学習の最初と最後のあいさつや返事等はできている。 相手の意見に反応しながら聞くことやきちんとした姿勢で授業に臨むことについては、まだ十分とは言えない。 自分の思いや考えをノートにきちんと書けるまでには、十分育っていない。

- 8月28日 研修会（国語科）
- ・場 所：伊保南小学校 参加者23人
 - ・講 師：播磨東教育事務所スーパーティーチャー
 - ・内 容：講師を交えて、「つながり」を大切にした授業の創造にかかわって、指導案の展開について検討・協議を行い、今後の取組について確認を行った。
- 8月29日 研修会（算数科）
- ・場 所：伊保南小学校 参加者26人
 - ・講 師：神戸大学大学院人間発達環境学研究科准教授
 - ・内 容：講師を交えて、個と集団のかかわりをとおした指導案の展開について検討・協議を行い、今後の取組について確認を行った。
- 9月25日 授業研究（5年2組）
- ・単 元：「もののとけ方」（理科）
 - ・内 容：『つながり』を大切にした授業と話し合い活動について協議を行った。
- 9月27日 授業研究（6年2組）
- ・単 元：「未来に生かす自然のエネルギー」（国語科）
 - ・内 容：学び合う授業について協議をした。
- 10月 研究検討会
- ・内 容：国語・算数部会から研究の進捗状況の報告と今後の授業研究における指導案について検討を行った。
- 11月 7日 公開授業研究会
- ・単 元：「いろいろなふね」（国語科）（1年1組）
 - 単 元：「かけ算（1）」（算数科）（2年1組）
 - 単 元：「もうどう犬の訓練」（国語科）（3年1組）
 - 単 元：「変わり方」（算数科）（4年2組）
 - 単 元：「森林のおくりもの」（国語科）（5年2組）
 - 単 元：「場合を順序よく整理して」（算数科）（6年1組）
 - ・場 所：伊保南小学校 参加者：124人
 - ・講 師：神戸大学大学院人間発達環境学研究科准教授
 - ・内 容：講師を交えて、「活動に培う確かなわかり」について助言と指導をいただき、共通理解と確認を行った。